

現庁舎用地利活用に関する市民懇談会の結果概要について

1. 市民懇談会の内容

現庁舎用地利活用のコンセプトや、複合公共施設の諸室の多機能化について検討状況を説明し、懇談を行った。

2. 開催状況・意見の概要 (参加者合計 77人)

開催日	会場	参加者	意見概要
令和4年 1月20日 (木)	並木 公民館	2人	【コンセプト】 ・カジュアルな寺子屋 ・和の文化 【多機能化】 ・弓道場
1月21日 (金)	福祉 センター	7人	【コンセプト】 ・ゆりかごから車椅子まで ・気軽に利用 ・あたたかい ・市民が主人公, 学び, 語り合い, 協力しあう 【多機能化】 ・多機能化が大切 ・子ども食堂のため, 調理室は単独で大きく ・防音室は窓が無く換気が心配 ・多機能化すると可動壁など利用者が使えるか不安
1月26日 (水)	市民 スポーツセンター	2人	【コンセプト】 ※特に意見なし 【多機能化】 ・武道館について, 裸足など競技ごとに床が異なる ・可動式の壁だと防音性が低いのではないか ・多機能化は楽しみであり, 地域の活性化を期待 ・利用に伴う音について近隣に理解を得ておくべき
	オンライン	3人	
1月27日 (木)	もとまち 公民館	3人	【コンセプト】 ・恋にまつわるネーミング ・第三の家 ・行きたくなる場所 ・防災 【多機能化】 ・弓道場
1月29日 (土)	市役所 書庫棟 会議室	12人	【コンセプト】 ・にぎわい ・多世代交流 ・将来を担う人のため ・単なる利便性だけでないワクワク感 ・公民一体化 ・楽しく面白い図書館 【多機能化】 ・多機能化と複合化を併せて推進すべき ・不登校児のトライルーム ・学校や避難所としての利用 ・機能を分けるのではなく融合を
	オンライン	9人	
3月17日 (木)	ひかり プラザ	6人	【コンセプト】 ・障害の有無に関わらないやすらぎの場 ・伝統文化 ・地域で活動している人との連携 ・多世代交流スペース 【多機能化】 ・武道場の拡充 ・図書館+カフェ (民間活用) ・弓道場 (矢道の緑化) ・高校生の演奏・演劇練習

			・オープンスペース+ビオトープ
3月29日 (火)	恋ヶ窪 公民館	16人	<p>【コンセプト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムな雰囲気 ・子どもの居場所 ・ゆったり ・世代だけでなく多様な個性の人の交流 ・生涯学習 ・思いやりのあるユニバーサルデザイン ・市民以外にもオープン ・地域のニーズに応える ・環境配慮と防災機能 <p>【多機能化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事・お茶コーナー ・調理室の使い勝手への配慮 ・託児施設（親への支援） ・小中学生の自習スペース ・要配慮者の避難所機能 ・オープンスペース ・運用のプラットフォーム設置 ・可動壁は防音性が必要 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場を民間施設側に集約 ・図書館機能の拡充
3月30日 (水)	ひかり プラザ	4人	<p>【コンセプト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者世代が利用したいと思える（3Dプリンター等の最新技術が使える、自習室、フリースペース、夜間開館） ・1人でも使いやすい空間 ・スペース等の余裕 ・普段合わない人との出会いの場 <p>【多機能化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者も気軽に利用できるよう多機能化 ・公園
	オン ライン	2人	
3月31日 (木)	恋ヶ窪 公民館	11人	<p>【コンセプト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープン ・若い世代が行きたくなる施設、若者広場 ・他地域、多世代、障害者等、皆が尊重され出会える ・SDGsの「誰一人取り残さない」 <p>【多機能化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習場所 ・利用用途を限定しない ・Wi-Fi ・利用者が扱える設備 ・防音のスタジオ機能 ・気軽に相談できる ・多機能化し過ぎない方が落ち着く ・現恋ヶ窪公民館の中庭等が果たしてきた児童館的機能を ・現恋ヶ窪図書館が保管している地域資料を維持・管理

※複数の会場で出た同一の意見は、代表的に1つの会場の意見概要にのみ記載している。